

新型 **コロナ** ウイルス (COVID-19)
最前線 2020年4月21日作成

衆議院議員
藤田文武
fumitake fujita
党コロナ対策本部 副本部長



+ 皆様のご協力に心より感謝

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、皆様には営業や外出の自粛をお願いしています。不安と疲労の中で精一杯のご協力を頂いている皆様に心から感謝を申し上げ、1日も早い社会の正常化に向けて全力を尽くしてまいります。

今、国民に一番必要なものは何か

「いま」手元に届く支援をいち早く


いま最も重要なのはスピード感です。国会議員が“質の高い”議論をしている間にも、国民の生活は日々不安と疲労が募っています。日本維新の会は制度論に多くの時間を費やすよりも、先ず国民の手元に「いま」届く支援を早急に実施すべきと政府に強く求めてきました。また、感染拡大防止についても実現可能な具体策を早期にまとめ、政府や総理に後手後手の対応とならないよう繰り返し提言し、実現を早めてきました。

自粛要請は補償とセットで

日本維新の会は平素から政治のスピード感を重要視してきましたが、特に今回のコロナウイルス対策において日本維新の会が一貫して主張してきた「自粛要請と補償はセット」という考え方において、スピード感は一層重要です。破産や倒産をいかに防ぐかという視点に立って、政府には1日も早い補償の支給を求めています。



日本維新の会では党内にコロナ対策本部を設置し、政府与党に対して具体的な政策を提言してまいりました。今後も随時、提言書をまとめ1日も早いコロナ収束に向けて全力を尽くしてまいります。

提言書の全文はこちらから ▶ 

走りながら 制度を研ぎ澄ます！

素早く、質の高い制度を作り上げる

最初から完璧な制度を目指して議論に時間をかけ過ぎるよりも、まずは今のベスト案を現場に導入し、現場の声を反映して適切な修正を上乗せしていく方が結果的に素早く質の高い制度を構築できます。これは民間では当たり前の発想。今後も政府にスピード感のある政策の実行を迫り、同時に現場の声を最大限反映していきます。



修正実績

厚労省は社会保険料の支払い猶予を決定しましたが、通達が市町村の現場に素早く伝達されず、支払えない市民が一時滞納者扱いに。通達を徹底するよう要請しました。

保育園や幼稚園からの独自の利用自粛要請に従い仕事を休んだ保護者が休業補償の対象外とされていた問題について、補償の対象にするよう大臣に求め、実現しました。



それぞれの家庭や職場で「いま」何に困っているのか。優先順位をつけてスピード感のある議論をすすめています。

声をください

現在実施、または検討されている新型コロナ対策に関連する制度や助成について、使えない、使い辛い本当に必要な支援となっていないなどの現場からのご意見をお寄せください。国での議論の貴重な参考にしてまいります。1日も早いコロナウイルスの収束と日常の回復に向けて尽力してまいります。



Email : info@fumitakefujita.com
Twitter : [@fumi_fuji](https://twitter.com/fumi_fuji)

※回線が混雑し必要な業務連絡に支障が出てまいりますので、申し訳ありませんがお電話でのお問合せはご遠慮願います。

府や市の相談窓口もぜひご利用ください

コロナウイルスの影響で不安や困りごとを抱えている方は、大阪府やお住まいの市の窓口にご相談ください。コロナ関連の情報は日々新しくなりますのでホームページ等で最新の情報もご確認ください。

発行元：藤田文武事務所 大阪府寝屋川市八坂町 24-6

健康相談		個人の方 <small>for personal</small>
(一般的なお問合せ)	06-6944-8197	
(既に症状のある方)		
大東市・四條畷市	06-7166-9911	
寝屋川市	072-829-8455	
生活支援相談 (大阪府社会福祉協議会)		
一時金貸付相談	06-6762-9474	
自立支援相談	06-6762-9494	

事業者の方 <small>for business</small>	
緊急事態宣言に関するお問合せ (営業自粛要請)	06-4397-3299
助成金に関するお問合せ	
大阪府助成金センター	06-7669-8900
労働一般に関するお問合せ	
大阪府特別労働相談窓口	0120-939-009